

2010年 現認者総会

酷暑の夏いかがお過ごしですか。このところ現認履歴を取る作業がなかなか進んでいないように思います。それは「現認による信頼性保証の意味を、生産者からユーザーに至るまで貫いて認め合っているかどうか」という基本的なところに問題があると思われます。

また履歴現認によるコスト負担に対しては、そのシステムや作業性をどう改善するか、チェック項目やチェック方法の再吟味が必要と思われます。

新月の木の出所証明をどう確立しどのように未来を育むユーザーに手渡すか、当協会の主要課題です。今回の総会では事業用に新月伐採がもっと普及する為の議論を深めたいと思います。

日時 9月12日 12時半～17時

場所 秦野森林組合会議室（11時半に小田急渋沢まで迎車を出しますが事前に連絡ください。）

参加費 現認者 5,000円 一般会員 1,000円

議題

- ・事業用新月伐採の履歴現認の方法
- ・各地域に合わせたトレサビリティーの構築
林業、製材、工務店の連携
- ・地域ごとの課題

問い合わせ メール或いはFAXをお願いします。

メール m.iwakoshi@suido.sakura.ne.jp

FAX 0465-66-1781

担当 岩越松男

車で来る方の案内図です。

全体図



拡大図



申し込みは NPO法人新月の木国際協会 事務局 FAX0475-55-5769